



私の地域の

社会福祉協議会

向日市社会福祉協議会は、誰もが住み慣れた場所で安心して生活できるよう、地域の住民とともに“福祉のまちづくり”をめざしています。社会福祉協議会が取り組む事業は、子育て世代や高齢者、障がい者の支援をはじめ、すべての住民の「①だんの ②らしの ③あわせ(ふくし)」を支援するものです。あなたの生活の不安や悩みごとは、ぜひ社協にご相談ください。それぞれ専門の職員が寄り添い、サポートします。

私が地域で役に立てること、何かありますか？

ご自身が得意なことやできることを活かして、ボランティアとして活動してみるのはいかがでしょうか？ 社協には詩吟やスポーツ、健康講座、交流サロンなど、さまざまなボランティアグループが登録されており、みなさんイキイキと活動されています。地域とのかかわりを持つきっかけにもなります。そのほかに、困窮世帯への生活福祉資金の窓口、車いすや備品の貸し出し、地区社協やボランティア団体等への助成事業なども行っています。

地域福祉推進課



地域福祉推進課 江見

介護認定を受けた……どうすればいいの？

主に、要介護1以上の認定を受けた方が介護保険サービスを利用する時の窓口となります。ケアマネジャーが、あなたの自立した生活を営むために必要な介護保険サービスを提案します。ご本人やご家族の身体の状態や希望を聞きながら、ケアプラン（居宅サービス計画書）を作成し、最適な援助が受けられるよう、サービス提供機関との連絡・調整などを進めていきます。介護認定を受けて不安に感じるのは当然です。何でも相談してくださいね。

居宅介護支援センター



居宅介護支援センター 濱田

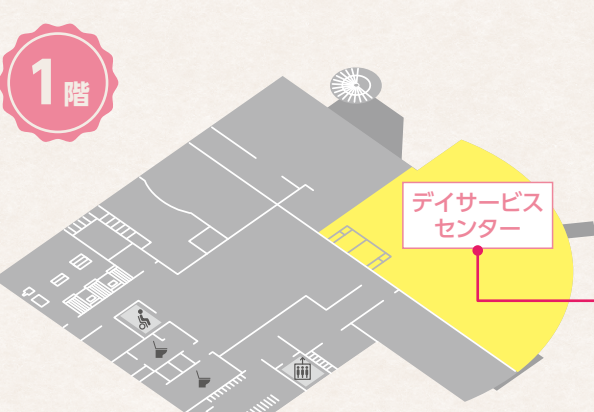
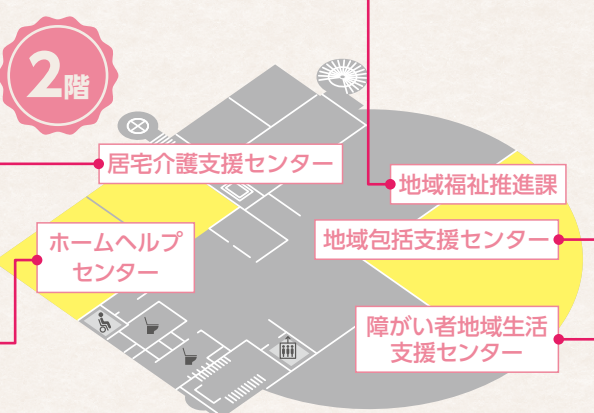
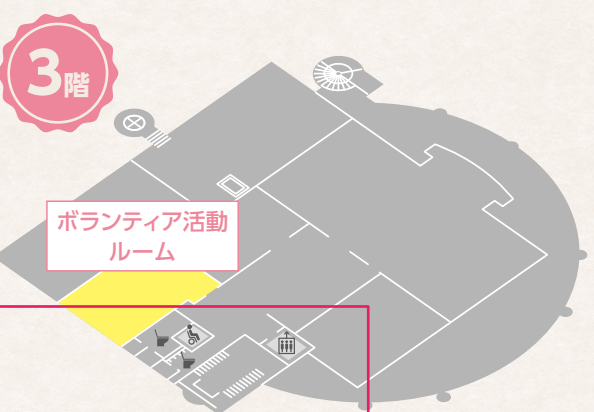
ヘルパーさんって、何でもしてくれるの？

要支援・要介護の認定を受けた方をホームヘルパーが訪問し、その方が可能な限り自宅で自立した日常生活を営めるよう、サポートします。主な訪問介護の援助内容は、調理や洗濯、掃除、買い物などの「生活支援」と、入浴や排せつの介助、通院・外出介助などの「身体介護」があり、ケアプランに沿って援助します。ご本人ができることには手を出さずに見守り、今困っていることやできないことを援助するという点が、家政婦さんと違うところです。

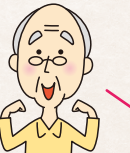
ホームヘルプセンター



ホームヘルプセンター 中澤



中地域包括支援センター



この先も、住み慣れた地域で元気に暮らしたい

介護や福祉、生活にかかる相談窓口となるのが地域包括支援センターです。加齢ともなう「足腰が弱ってきた」「退院後の生活をどうしよう」などの困りごとに介護支援専門員、社会福祉士や保健師等が対応し、支援につなげます。ご家族やご友人からご相談いただいても大丈夫です。必要な場合はご自宅へお伺いします。そのほかに地域の見守り、高齢者虐待の早期発見・防止、関係機関のネットワークづくりに取り組んでいます。



地域包括支援センター 稲田

障がい者地域生活支援センター



学校や職場で、ひとりぼっちでさみしい……

障がい者地域生活支援センターは、障がいのある方の総合相談の窓口です。学校や職場などで周囲の人たちに自分の気持ちをうまく話せない時や、伝え方がわからない時のモヤモヤ、生活上の悩みなどはありませんか？あなたが地域の人たちとつながれるよう、私たちが一緒に考え、サポートします。そのほかに、福祉サービスを利用する際の計画作成も行っています。



障がい者地域生活支援センター 吉川

デイサービスセンター



最近、こけやすくなって外出が不安……

自宅までの送迎、入浴、食事、多彩なレクリエーションを行うデイサービスを利用しませんか？体調に合わせて平行棒を使った歩行訓練や階段昇降訓練、入浴やトイレなど日常生活の動きがスムーズに行えるよう音楽に合わせて楽しみながら体操を実施。デイサービスに通うようになり「またスーパーに歩いて行けるようになった」と変化を感じる方もおられますよ。季節に応じたイベントや行事も取り揃えています。



デイサービスセンター 平子

令和4年
7月号

ご近所福祉のまち
向日市をめざして



向日市社会福祉協議会
会長
清水 陽一

向日市社会福祉協議会は、令和4年7月で、設立70周年を迎えました。

これもひとえに、地域住民や関係機関、団体の皆様方のお力添えによるものであると深く感謝申し上げます。

近年、少子高齢化がますます進行し、家族形態の変化や地域におけるつながりの希薄化等により、地域社会が抱える生活課題は、複雑多岐化しています。

本会では、これまでの長い歴史の中で、これらの生活課題に対して、地域を基盤にして解決につなげる支援や、その仕組みづくりに取り組んでまいりました。

今後も、地域共生社会の実現に向けて、人と人とのつながりを大切に、全ての住民が安心して暮らせるまちを目指してまいります。

今年度は、本会の啓発と、住民主体による地域福祉のより一層の推進を目的に、設立70周年の記念事業を実施しますので、ぜひとも、ご参加いただきますよう、よろしく願い申し上げます。



向日市長
安田 晋

このたび、社会福祉法人向日市社会福祉協議会が設立70周年という大きな節目を迎えられましたことを心よりお祝い申し上げますとともに、本年は、本市におきましても市制施行50周年の節目の年であり、記念すべき年を共に迎えられましたことを大変嬉しく思っています。

ところで、貴協議会の設立から現在に至るまでの70年間は、社会情勢が大きく変化し、地域におけるつながりの希薄化や子育て・介護に対する悩み、経済的困窮など、個人の抱える問題も多様化・複雑化してまいりました。

こういった状況の中では、地域住民の福祉向上のためにご尽力いただいております貴協議会の役割が一層重要になってまいりますので、今後におきましても本市との連携を更に深め、地域福祉の推進に引き続きお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びにあたり、貴協議会の益々のご発展と、皆さまのご健勝、ご活躍を祈念いたしまして、挨拶とさせていただきます。

社協会員って何？
教えて
むつまみん！

◎社協会員とは？
社協が推進する地域福祉活動に賛同し、財政的援助をしてくださるサポーターです。一般会員は500円、特別会員は3,000円、賛助会員は5,000円で、会員口数に制限はありません。

◎入会や退会はどうするの？
入会や退会の手続きはありません。7月から各区・自治会を通じて募集が始まりますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

◎会員でないと相談できないの？
会員でなくても大丈夫です。どなたでも困った時は社協にご相談ください。また、会員であることを理由に活動を強制されたり、会員の継続を義務付けられることはありません。

◎会費は何に使われているの？
今回紹介した事業以外にも、子育て支援やひとり暮らしの高齢者の支援、ボランティアグループの活動支援など、あなたの暮らしにつながるさまざまな事業に活用させていただいています。



向日市社協の70周年事業へようこそ



つながろう、むこうの明日へ

向日市社会福祉協議会は、昭和27年7月に設立され、令和4年をもって70周年を迎えます。これからも福祉活動が一層推進されることを目的に、地域みなさんにも参加していただける70周年記念事業の展開を予定しています。ぜひお楽しみください！

記念式典

記念すべき節目を地域みなさんとともに祝い、長年にわたり福祉の発展に寄与された方々や団体の功績を表彰するため、令和4年度に竣工される新しい市民会館で記念式典を開催します。当日はゲストをお招きし、記念講演も実施します。式典の参加者には、社協オリジナルグッズも配布予定です。
※内容変更や人数制限を行う場合があります

向日市を巡ろう！スタンプラリー

市内の公共施設（公民館やコミュニティセンターなど）、高齢者・障がい者施設、商店などの協力を得て、スタンプラリーを実施します。達成レベルごとに、向日市ゆかりの素敵な景品がもらえる抽選会に参加できます。地域の人たちとの交流も楽しみましょう！
期間▶9月～11月の3か月間
スタンプ設置地点▶市内約60か所
スタンプ獲得方法▶社協公式LINEから各地点のQRコードを読み取りスタンプを獲得

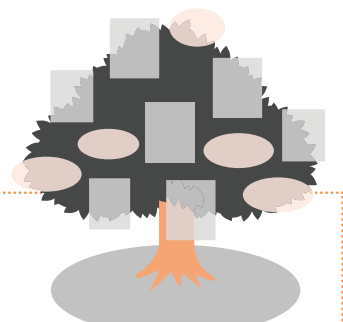
地域で「8050問題」について考えるシンポジウム

近年、社会問題として取り上げられることが多くなっている80代の親と50代の子どもの同居から生じる生活問題「8050問題」をテーマにシンポジウムを行います。SOSを発信できない方に気づき、関係機関とともに見守り、支援できる地域づくりについて考えていきます。

募集 しあわせの木づくり



社協はこれまで地域みなさんが幸せに暮らせるまちづくりをめざして、みなさんの協力を得て助け合い活動などに取り組んできました。そして、70年にわたってつくってきた「地域」という土壌に今、実をつけた木が育ちました。それを「しあわせの木」と名付け、デザインしたモチーフに地域みなさんの声を掲載します。「あなたにとっての幸せ」を聞かせてもらえませんか？



「しあわせの木づくり」のメッセージ、「PR動画制作」の写真は、記念式典や社協HPおよびSNSで公開予定です。ぜひご応募ください！

送付先はコチラ
info@muko-shakyo.or.jp

募集 PR動画制作 一緒に喜びをつなぎませんか



70周年を記念して、時代とともに進化し続ける向日市社会福祉協議会のイメージ動画を制作します。素材のメインは、地域みなさんや職員の「笑顔」の写真です。家族との団らん風景、スポーツを楽しんでいる姿、美味しいものを食べている瞬間など、あなたの笑顔写真を募集します。ぜひご応募ください！

その他にも、ポッチャ大会や認知症啓発にかかる講演会、敬老ホテルスイーツ～癒しの音楽とともに～、おいしい寿司くるデイなど、たくさんの事業を実施します。お楽しみに！



地元のスイーツが デイサービスセンターに やってきた！



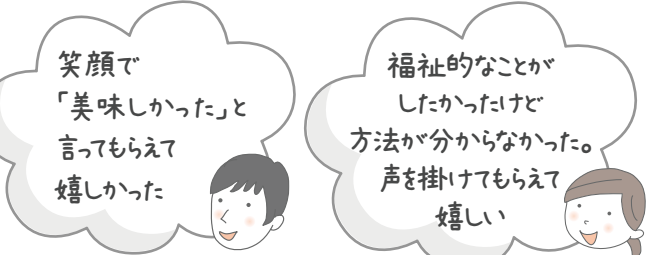
本会のデイサービスセンターの利用者様がご自宅でも自分らしく暮らしていけるよう、地域とつながっていただきたいという想いから、この取り組みを2年前にスタートしました。毎月1回おやつの時間に地域の商店の方からおやつを提供していただき、楽しい時間を過ごしています。
この取り組みを通じて、利用者様が店舗に買い物へ行ったときに従業員の方と声をかけあえたり、お手伝いをしてもらえるような関係性をつくれたら、利用者様やそのご家族の日常生活がより良くなると考えています。



利用者の声



店舗の声



ご協力店舗一覧 (五十音順)

- ★ AMAIMON KYUZAYA
- ★ 乙訓ひまわり園ワークセンター
- ★ ベーカリーカフェ かけはし
- ★ 菓子工房 g.
- ★ キッチンTARO
- ★ 京菓子司 菊寿
- ★ 京鳴海 笹庵
- ★ 中国家常菜 春来
- ★ 練天マルシェ
- ★ はまいち蒲鉾店
- ★ ベーカリー ななりあ
- ★ Mi Cafe タルト
- ★ 山下とうふ店
- ★ U.I no coffee

ご協力店募集

毎月1回喫茶時間においしいスイーツを持ってきていただける店舗さんを募集しています。お問合せは
向日市社協
デイサービスセンター
連絡先 931-3294

向日市社会福祉協議会からのお知らせ

善意のご寄付ありがとうございました

(令和4年3月4日～5月2日)

| | |
|-----------------|----------|
| 浦賢二様 | 8,838円 |
| 乙訓明るい社会づくり運動の会様 | 10,000円 |
| 匿名 | 100,000円 |
| 匿名 | 500,000円 |
| イオンリテール株式会社様 | 26,900円 |
| イオンフードスタイル東向日店様 | 10,322円 |

ボランティア募金箱設置協力店

- 京都トヨタ自動車株式会社桂川洛西店
 - タックメイト万源
 - キッチンタロー
 - 野村龍酒店
 - 中国料理ほあんほあん
 - 福祉会館
 - 神崎屋
 - はなこ
 - カレー工房ギャー
 - 向陽ゴルフセンター
 - オカダ酒店
- 計13,095円の募金が集まりました。

臨時職員募集(ホームヘルパー)

【職種】ホームヘルパー

【雇用条件】

- 時給／1,500円～1,950円(他、諸手当あり)
※勤務時間帯、曜日、経験年数によって異なります。
- 勤務日／週1回から可能(要相談)
- 勤務時間／午前8時～午後7時の間で希望時間
- 勤務場所／向日市

【資格要件】介護職員初任者研修修了者(旧ホームヘルパー2級)、介護福祉士などの資格をお持ちの方
※資格をお持ちでない方への資格取得助成制度があります。(応相談)

【採用人数】3名程度

【申し込み】電話で、向日市社会福祉協議会 ホームヘルプセンター(TEL.932-1968)中澤まで

雰囲気良く、明るく楽しい職場です！あなたの資格、活かしませんか？ご応募お待ちしております。

介護職員初任者研修課程講座の開催

介護職員初任者研修は、介護の仕事を目指す方が、介護の基礎から応用までを学ぶことができる講座です。研修を修了すると、介護保険事業所や障がい福祉サービス事業所で勤務することができます。7月から募集を開始いたしますので、ご応募お待ちしております。詳しくは、向日市社会福祉協議会のホームページをご覧ください。



【お問合せ】向日市社協地域福祉推進課 TEL.932-1960

くらしの資金(夏期)のお知らせ

疾病や失業等により、一時的にお金のやりくり困难に陥ったり、緊急に資金を必要とする世帯のために「くらしの資金」の貸付相談を受け付けます。

【受付期間】7月1日(金)～14日(木)

午前9時～午後4時(土日を除く)

◎まずはお電話でお問い合わせください。

※面談は要予約

【貸付限度額】1世帯あたり10万円以内

【お問合せ】地域福祉推進課 TEL.932-1961

募金百貨店プロジェクトの協力店舗様募集

募金百貨店プロジェクトとは、福祉団体や企業等との連携協力により様々な寄付つき商品を創り上げ、赤い羽根共同募金が募金の百貨店になろうという取り組みです。売上の一部は、赤い羽根共同募金に寄付されます。



赤い羽根共同募金は、高齢・貧困・障がいなど、さまざまな社会課題や地域課題を解決するための活動を応援しています。誰もが住み慣れた地域で自分らしく暮らしていくために、赤い羽根共同募金と一緒に「地域を良くするしくみ。」を寄付つき商品の販売で楽いていきたいと思いますか。

事業の詳細については、お問い合わせください。

【お問合せ】向日市共同募金委員会
事務局：向日市社会福祉協議会
TEL.932-1960

送迎ドライバーの募集

デイサービスセンターでの要介護高齢者の送迎業務

【時間】8:10～、15:20～(1日実働3h程度)

※週2日～5日(要相談)

【時給】1,100円～

【資格】普通自動車免許(AT限定可)

【休日】日曜、年末年始等

【待遇】交通費規定支給・労災保険加入・ユニフォーム貸与・健康診断・年次有給休暇・自転車・バイクでの通勤可(自動車不可)

【応募】デイサービスセンター採用担当者までお気軽にお電話ください。未経験者大歓迎！男女問わずお待ちしております！

【お問合せ】TEL.931-3294
(受付/日曜除く10:00～17:00)